

新型コロナウイルス感染症について

受診される皆さまへ

2020年2月13日に発表された和歌山・神奈川・千葉・東京の新たな4人の感染は、感染ルートが特定できない発症であり、国内全域どこであっても感染が起こりうることを示されました。

このことから、詳細が明らかになるまでは、不要不急の人ごみへの外出はひかえられることをお勧めします。またより一層の「**手洗い**」・「**うがい**」をお勧めします。

また、感染していても症状のない例が報告されており、

全ての人が知らず知らずに「うつす人」にも「うつされる人」にもなりうる事態

になったと考えなければなりません。

「うつさない」を第一の目標に、「うつされない」を第二の目標として、可能であればマスクの使用をお勧めします。飛沫感染であることから、高機能マスクは必須ではありません。

マスクが入手困難な状態となっていますが、「マスクの作り方」がインターネットに数多く掲載されていますので参照下さい。

発熱で受診される方へ

正面入口横にあるインターホンでお知らせ下さい。

中国への渡航歴や感染者と思われる人との接触および一週間続く発熱と咳、身体のだるさのある方は、

帰国者・接触者相談センター（伊万里保健福祉事務所：伊万里市新天町 122-4）

電話：0955-23-2101 に連絡し指示を仰いで下さい。

現時点での理解では、万一感染してもほとんどの方が風邪症状を示すのみで、命に関わる方はごく一部と考えています。正しく理解し、正しく怖がり、きちんと対処しましょう。

令和2年2月14日

幸善会 前田病院

院長 前田 麻木